

プレスリリース [2019年5月31日]

**タッチラグビーワールドカップ 銅メダル獲得！
日本代表 奈良秀明選手が市長を表敬訪問します**

第9回タッチラグビーワールドカップが2019年4月29日から5月4日までマレーシアで開催されました。

日本からは6チームが参加（各カテゴリー1チーム）し、男子代表、女子代表、メンズ40の各部門で銅メダルを獲得しました。メダル獲得と今大会の報告のため、町田市出身の奈良秀明選手が市長へ表敬訪問します。

■ 日時： 6月7日（金）午前11時

■ 場所： 市庁舎4階 秘書課応接室

■ 訪問される方

タッチラグビー日本代表 奈良秀明 選手

・ 出身 町田市

・ 出場クラス 男子代表

■ タッチラグビーとは

1960年代のオーストラリアでラグビーリーグ選手のウォームアップ用として開発されたスポーツ。始まりがウォームアップ用であったため、ラグビーのようなタックルやキックといった激しいプレーがなく、最小限の接触（タッチ）でプレーするのが特徴。激しい接触が無く、子どもからシニアまで男女問わず楽しむことができる。日本では1989年ころから普及し始めた。

■ 本件に関するお問い合わせ先

文化スポーツ振興部スポーツ振興課 課長 石田 TEL 042-724-4036